

先進国高格付ソブリンオープン(毎月決算型) <愛称：トキ応援ファンド>

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「先進国高格付ソブリンオープン(毎月決算型)」は、2019年3月19日に第114期の決算を行いました。

当ファンドは、信用力が最も高い、日本を除く先進国のソブリン債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2018年9月20日～2019年3月19日

第109期	決算日：2018年10月19日	
第110期	決算日：2018年11月19日	
第111期	決算日：2018年12月19日	
第112期	決算日：2019年1月21日	
第113期	決算日：2019年2月19日	
第114期	決算日：2019年3月19日	
第114期末 (2019年3月19日)	基準価額	8,269円
	純資産総額	533百万円
第109期～ 第114期	騰落率	3.7%
	分配金合計	180円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
 (注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

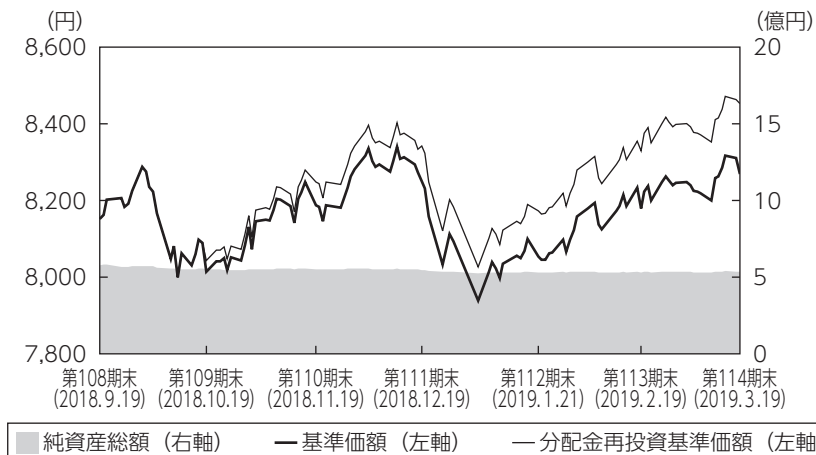
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第109期首： 8,151円
 第114期末： 8,269円
 （既払分配金180円）
 騰落率： 3.7%
 （分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力の最も高い、日本を除く先進国のソブリン債に投資した結果、先進国の債券利回りが低下（債券価格は上昇）したことなどから、基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

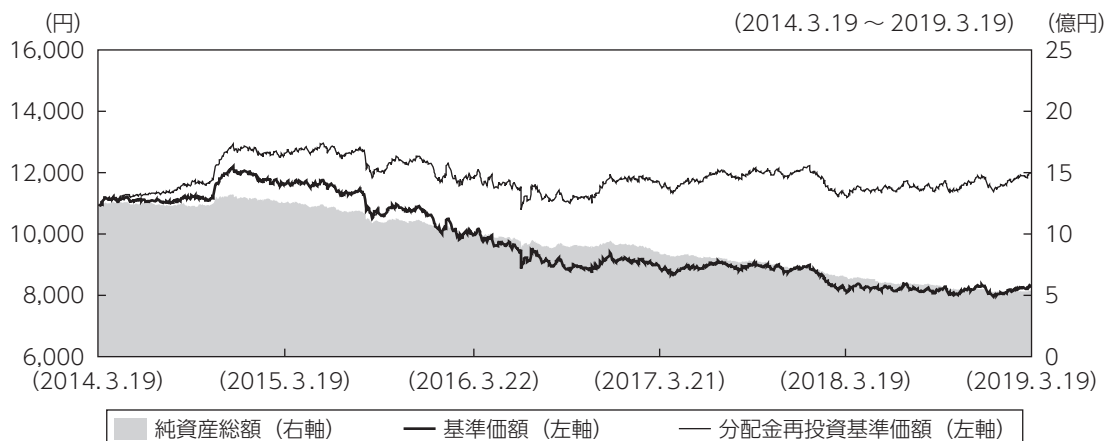
項目	第109期～第114期		項目の概要
	(2018年9月20日 ～2019年3月19日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	42円	0.509%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,182円です。
(投信会社)	(20)	(0.241)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(20)	(0.241)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	－	－	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	3	0.034	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.030)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.002)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	45	0.543	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2014年3月19日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2014年3月19日 期首	2015年3月19日 決算日	2016年3月22日 決算日	2017年3月21日 決算日	2018年3月19日 決算日	2019年3月19日 決算日
基準価額 (分配落)	(円) 10,960	11,614	9,963	8,962	8,155	8,269
期間分配金合計 (税引前)	(円) -	960	960	880	480	400
分配金再投資基準価額の騰落率	(%) -	15.3	△6.3	△1.1	△3.9	6.5
純資産総額	(百万円) 1,224	1,252	1,006	849	650	533

(注) 当ファンドは、先進国のソブリン債(除く日本)を投資対象とし、相対的に金利水準が高い5カ国へ均等に投資することを基本としていますが、適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

投資環境

債券市場では、先進国の債券利回りは低下（債券価格は上昇）しました。11月に米中貿易摩擦を背景とした世界的な景気減速懸念が高まったことや、12月には株価の下落など市場がリスク回避姿勢を強めたこと、1月以降には米国やオーストラリアなど先進国各国の中銀が政策姿勢を慎重化させたことから、先進国の債券利回りは低下基調で推移しました。

為替市場では、雇用統計など良好な経済指標を背景にニュージーランドドルが前作成期末対比対円で上昇した一方、中銀が利上げ見通しを後退させたことを背景にカナダドルが前作成期末対比対円で下落しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持しました。

●先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド

前期の運用報告書に記載した今後の運用方針に従い、オーストラリアドル建て、ニュージーランドドル建て、カナダドル建て、米ドル建て、シンガポールドル建てのソブリン債を作成期を通じて概ね均等に保有しました。外貨建資産に対して為替ヘッジを行いませんでした。

債券の組入比率は高位を維持しました。

上記の通り運用を行った結果、基準価額は上昇しました。主な変動要因は以下の通りです。

[プラス要因]

- ・保有債券の利息収入。
- ・カナダドル建てソブリン債やオーストラリアドル建てソブリン債などの価格が上昇したこと。

[マイナス要因]

- ・カナダドルやオーストラリアドルなどが対円で下落したこと。

ベンチマークとの差異について

当ファンドはベンチマークや参考指数を設けていないため、本項目は記載しておりません。

分配金

当作成期の収益分配金は、安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
	2018年9月20日 ~2018年10月19日	2018年10月20日 ~2018年11月19日	2018年11月20日 ~2018年12月19日	2018年12月20日 ~2019年1月21日	2019年1月22日 ~2019年2月19日	2019年2月20日 ~2019年3月19日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.373%	0.365%	0.362%	0.371%	0.365%	0.361%
当期の収益	16円	23円	21円	17円	20円	20円
当期の収益以外	14円	6円	8円	13円	9円	10円
翌期繰越分配対象額	403円	397円	388円	375円	366円	357円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持します。

●先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド

米中の通商問題や地政学リスクの高まりを背景に世界景気は調整色を強めており、今後は経済面や金融面で更なるショックに直面する可能性があると考えます。すでに金融政策の正常化プロセスを中断している先進国の複数の中央銀行は、こうしたショックに直面して緩和的な金融政策への姿勢転換を迫られると予想します。このため債券市場では、先進国の国債利回りは低下すると考えます。為替市場では、市場のリスク回避的な動きが続くと考えられ、主要国通貨は対円で上値が抑えられると見込みます。

投資対象の5通貨の選定に関しては、各国の国債格付の動向や債券市場の流動性に留意し、基本的に金利水準が高い順に組入れを行っていきます。

第115期の期首においては、相対的に金利水準が高いオーストラリアドル建て、ニュージーランドドル建て、シンガポールドル建て、カナダドル建て、米ドル建てのソブリン債に概ね均等に投資します。

お知らせ

■満期償還のお知らせ

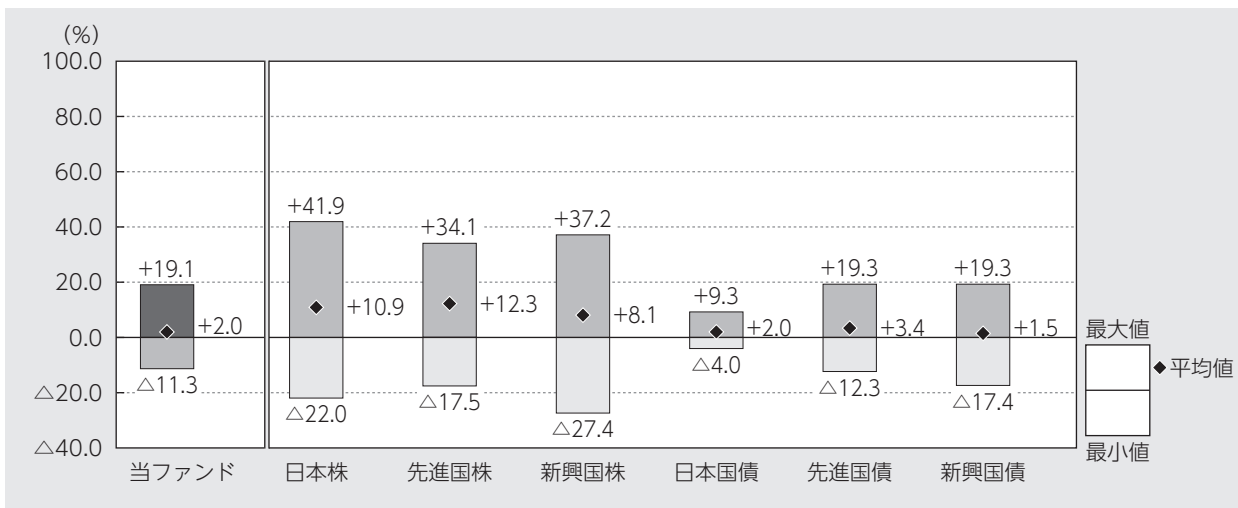
当ファンドは、2019年9月19日に満期償還を迎えます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2009年9月29日から2019年9月19日までです。 なお、クローズド期間はありません。	
運用方針	日本を除く先進国のソブリン債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	先進国高格付ソブリンオープン（毎月決算型）	先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド	日本を除く先進国のソブリン債（国債・政府機関債のほか州政府債・国際機関債などを含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	投資対象候補国はAAA格相当の格付けを得ている海外の先進国とし、投資するソブリン債は、取得時においてAAA格相当の格付けを得ているものとします。 相対的に金利水準が高い5カ国へ均等に投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
分配方針	第3期以降、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市場動向等を勘案し、委託会社が決定します。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用しています。（ファミリーファンド方式とは、投資者の皆さまからお預かりした資金をまとめてベビーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資することにより、その実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。）

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2014年3月～2019年2月

(注1) 上記のグラフは2014年3月から2019年2月の5年間における1年騰落率（毎月末時点における期間1年間の騰落率を5年（60ヵ月）分取得したデータ）の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。（グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。）なお、上記騰落率は直近の月末から60ヵ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 当ファンドの年間騰落率は、分配金再投資基準価額をもとに計算していますので、基準価額をもとに計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……NOMURA-BPI国債

先進国債……FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2019年3月19日現在）

◆組入ファンド等

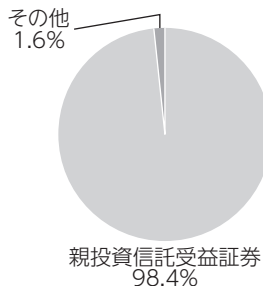
（組入ファンド数：1ファンド）

	第114期末
	2019年3月19日
先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド	98.4%

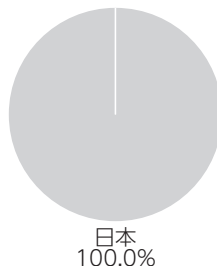
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

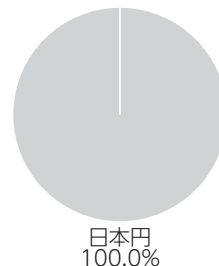
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分についてはポートフォリオの合計（除く現金）に対する割合です。

（注2）その他は100%と配分比率の合計との差になります。

純資産等

項目	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末	第114期末
	2018年10月19日	2018年11月19日	2018年12月19日	2019年1月21日	2019年2月19日	2019年3月19日
純資産総額	547,893,087円	551,067,351円	546,989,177円	529,543,159円	529,218,233円	533,033,762円
受益権総口数	683,635,750口	673,109,595口	663,049,835口	657,510,726口	647,119,325口	644,604,683口
1万口当たり基準価額	8,014円	8,187円	8,250円	8,054円	8,178円	8,269円

（注）当作成期間（第109期～第114期）における追加設定元本額は10,222,174円、同解約元本額は74,366,764円です。

組入ファンドの概要

【先進国高格付ソブリン・ファイブマザーファンド】（計算期間 2017年9月20日～2018年9月19日）

◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

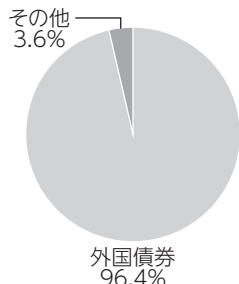
項目	(2017年9月20日～2018年9月19日)	
	金額(円)	比率(%)
平均基準価額	16,210	—
(a) その他費用 (保管費用)	10	0.060
(その他)	(9)	(0.058)
	(0)	(0.002)
合計	10	0.060

◆組入上位銘柄

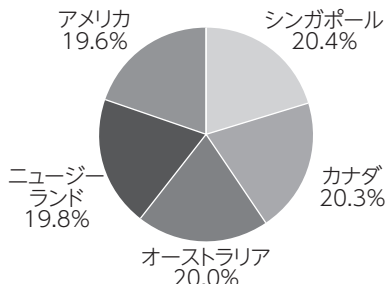
(組入銘柄数：11銘柄)

順位	銘柄	種別	通貨	利率	償還日	比率
1	UNITED STATES	国債	米ドル	5.500%	2028/08/15	16.5%
2	NEW ZEALAND	国債	ニュージーランドドル	4.500	2027/04/15	16.3
3	CANADA	国債	カナダドル	5.750	2029/06/01	14.4
4	AUSTRALIA	国債	オーストラリアドル	2.750	2027/11/21	14.2
5	SINGAPORE	国債	シンガポールドル	3.000	2024/09/01	6.6
6	SINGAPORE	国債	シンガポールドル	2.875	2029/07/01	6.6
7	SINGAPORE	国債	シンガポールドル	3.500	2027/03/01	6.4
8	CANADA	国債	カナダドル	2.500	2024/06/01	5.1
9	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP	地方債	オーストラリアドル	5.000	2024/08/20	5.1
10	NEW ZEALAND	国債	ニュージーランドドル	2.750	2025/04/15	2.8

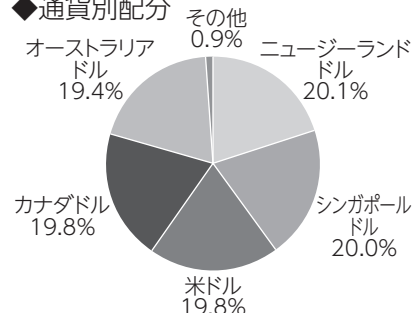
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は当マザーファンドの直近の計算期間末のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細は当マザーファンドの直近の決算期のものであります。費用の項目の概要については2頁をご参照ください。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分についてはポートフォリオの合計（除く現金）に対する割合です。

(注4) その他は100%と配分比率の合計との差になります。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

